

阿井誠君（日本平）

食事準備数	食事提供数	残	累計残
46	45	1	3

パーフェクト例会数：

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■ スマイルBOX 鈴木健夫君

・藤枝駅前の再開発事業に伴い、この度青木に移転リニューアルオープンしました。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

鈴木健夫君

・誕生日プレゼント有難うございました。

秋谷貴也君

・お誕生日プレゼントありがとうございました

大村和宏君

スマイル累計額 85,000円

■ 藤枝RC会長挨拶



藤枝ロータリークラブ平野純也会長

皆さん、こんにちは。

本日はお招きいただきまして、ありがとうございます。私は、藤枝ロータリークラブ 本年度会長を務めさせていただきます、平野と申します。どうぞ宜しくお願いします。

日ごろは、藤枝南クラブの皆様には、当クラブとも友好にお付き合いいただき、大変お世話になっております。本日は、貴重なお時間をいただきましたので、藤枝クラブの活動内容を少しご紹介させていただきたいと思っております。本年は、私と、増田貴行幹事で2人3脚でクラブを盛り上げていきます。私が51歳、幹事が50歳とクラブ内では、若い2人ですが、先輩方に可愛がっていただ

き、今年度のスローガンであります「奉仕と親睦でロータリーマジックを実現しよう」をもとに、クラブ運営をしてみたいです。

藤枝クラブの本年度の計画としましては、

・9月に子供支援活動として、藤枝駅南にあります「みんなの居場所 かいらハウス」というカフェに訪問し、子供食堂の現場を見させていただきます。お金が無い方が無料で利用できるカフェとなります。

・11月には、「静岡産業大学にて冠講座」がスタートします。100分の授業を週替わりで6名のクラブ会員が学生に授業をします。なかには地区ガバナーの小泉久司氏（11/12）も登壇します。皆さまもお時間ありましたらご聴講ください。（火曜日13：20～）

・12月には、奥様、お子様、お孫様まで多くの家族が参加され、クリスマス家族例会を予定しています。

・1月25日には、前年大変に好評でありました、藤枝ロータリークラブ主催「第2回音楽フェス」を実施します。昨年は順心高校や合唱団など、市内7団体が参加してくれました。今回はさらに参加を増やしていこうと思います。そこでも募金活動と、ロータリークラブの告知をする予定です。

・3月はインターシティーミーティングを南クラブ様、そして若林ガバナー補佐を当クラブとしてもしっかりとサポートさせていただき、一緒に盛り上げていきたいと思っております。

・4月は、「エンドポリオ活動」として、例年は藤枝駅前、南口に順心高校と一緒に募金活動をしていましたが、今回は、蓮華寺池の藤まつり会場にて募金活動をします。

・5月は藤枝順心高校のインターアクトクラブの活動、点字カレンダー活動に訪問し、寄付を行います。

また、今年度から危機管理委員会が発足し、「藤枝ロータリークラブ危機管理規定」というものが作成されました。クラブ内での人間関係やパワハラ等の危機があった場合に、クラブとして対応する委員会で5名構成で対応していきます。

以上、藤枝クラブの計画となります。

最後となりますが、漆畑会長を中心に藤枝南クラブの益々の繁栄を心よりお祈りしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日は、ありがとうございました。

■ 委員長挨拶



会場監督 佐野芳正君

- 1) ゲストスピーカー、ビジターが訪問の際には、親睦委員会はフェローシップのタスキを掛け来訪者を案内し暖かく迎える。
- 2) 新会員、米山奨学生の6名の専用席を設けて、各テーブルを巡回できるようにする。
会員相互の情報交換をお願いします。



公共イメージ向上委員長 鈴木照竟君

今年度の基本方針及び事業計画は、クラブ計画書に書かせていただいた通り、従来に沿ったものです。

外部への発信として、エンドポリオの活動をしていきますが、今までに無い新たな場所や時間に広報することにより、今までロータリークラブによるエンドポリオ活動を知らなかった市民に発信していきたいと考えています。

また、今年度は地区の公共イメージ向上委員会に杉山茂範委員が外向しております。地区の委員会の活動を当クラブにフィードバックすべく情報の共有をし、次年度以降の活動計画に参考になるよう、繋がる様に努めていきます。



クラブ運営・親睦委員長 笠原大輔君

クラブ運営・親睦委員長を仰せつかりました笠原です。ロータリーに入会してから6年、5回目の親睦委員会の配属となります。過去に所属した時の委員長の加藤さんや数野さんが口々に「大変だ、大変だ」と言っていましたがお二人とも、粛々と淡々と委員長業務を完璧にこなされていたので、実のところそこまで大変そうには見えませんでした。

実際に委員長をお受けして、2回の例会を迎えたところですが、本当に大変でした。何が大変かと言いますと、「私の伝達ミスで卓話の予定者が来ていなかったり、聞いていないと言われたらどうしよう」という、緊張感が強いです。

私のミスで貴重な例会に穴を空けてしまわないよう、一生懸命取り組んでいきますが、「こいつ何か忘れてるぞ、とか間違ってるぞ」と気づきましたら遠慮なくご指導ください。

一年間、小さなミスはあるかと思いますが大きなミスはやらささないように努めていきますのでよろしくお願いします。



青少年交換委員会 若林秀典君

青少年交換プログラム事業の説明

先週の理事会で青少年プログラム事業が承認されました。募集期間の締め切りが迫っていることもあり、降ってわいたような話ですが会員には

事後承諾のような形で決まりました。しかし、この事業自体がメンバーの皆さんに理解できていないのではないかとということで時間を頂戴して説明していきます。

この事業はロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイをさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています(1929年フランスのニースロータリークラブが最初)。1972年に国際ロータリー理事会において世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として正式に推奨されました。

我がクラブになぜこの話が持ち込まれたのかは県立藤枝東高校の1年生の男子がこの事業を利用して留学を希望しているからで、この事業のことは母親が職場仲間から聞いたということです。

6月27日(木)に本人とご両親、青少年事務局の白井さん、静岡ロータリークラブの寺戸さん、漆畑会長、中山幹事、森竹青少年委員長、竹田次次期地区幹事と私で面談しました。学校への申請はこれからということで7月19日(金)には募集の締め切りですので双方が必要な書類を揃えるということで散会になりました。

クラブとしてはホストファミリーを最低3つ用意するということになります。どこの地区においてもホストファミリーとこの事業を遂行する資金をどうやって捻出するかが問題になっています。また、多感な青少年を預かるということで色々な事件、事故に対しての危機管理も必要になっています。

9月1日が入学ということになります。当然、準備のため8月中旬(どこの国か男性か女性かまだ分かりませんが)には来日することになります。まだ、1年以上ありますが準備だけは怠らないようにしたいと思います。会員皆様のご支援、ご協力、ご理解をお願いします。



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
7/19(金) 第1558回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
7/26(金) 第1559回	ガバナー訪問	小杉苑
8/2(金) 第1560回	会員卓話	理事会
8/9(金) 第1561回	会員卓話	小杉苑

今週の一言

中山恵喜君



私の「行ったところ、行きたいところは」立山です。

今年度の会員旅行は、2025年5月31日(土)6月1日(日)、立山黒部アルペンルートを経由して、室堂に宿泊予定です。

目玉はやはり「雪の大谷ウォーク」です。ホテル周辺の室堂散策や夜の星空観望会は、高地ならではの澄んだ空気の中で五感が研ぎ澄まされることも請け合いです。

ご存じ黒部ダムやトンネルの破砕帯を通過する時は、先人達の苦勞を感じざるをえません。室堂もご多分に漏れず、外国人観光客が多いですが、日本が誇る山岳観光コースの「雪の大谷」をこの機会に堪能したいと、心待ちにしております。

(担当/鈴木照君)